

生活のレシピ

こだわりのスポット

歴史題材、本・雑貨ズラリ

扱って娯楽性を高めた。

東京・神田小川町に店を構える「時代屋」は歴史にまつわる小説や研究書、コミック、雑貨などを一堂にそろえた専門書店。平日は歴史ファンの中高年男性でにぎわい、週末は若い女性客も目立つ。

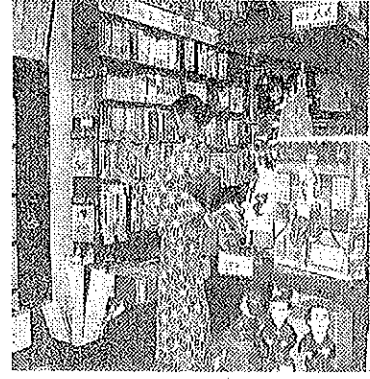
「時代屋」(東京・神田小川町)

店内には書籍三万冊、雑貨七千点、時代劇DVDやゲーム二千点がずらりと並び、店員は着物姿で接客し、江戸情緒を醸し出す。

「女将」の肩書で店舗企画・運営を担当する早川知佐さんによると「小説の売れ行きは司馬遼太郎と池波正太郎が双へき」という。コミックでは、新選組を扱った作品が女性層を中心に人気を集める。

隠れた人気商品は戦国武将が題材のTシャツ(三千九百九十円)。武将のシルエットや甲冑(かっちゅう)の絵柄を現代風にアレンジした。

全国で書店、CD・DVDショップを展開するブックマートグループ(東京都港区)が二月に開店。団塊世代の大量退職を間近に控え、「これまでビジネス書を読んでいた人々が退職後は時代小説にシフトする」(掛谷大介専務)と予測。雑貨など書籍以外の商品も



店員も着物姿で接客、江戸情緒を醸し出す

住所 東京都千代田区神田小川町2-3-12
電話番号 0120-37-5460
営業時間 午前10時～午後11時、無休